

ノリ養殖環境速報 KH-01-07 (播磨灘)

令和2年1月8日 発行

調査年月日：令和2年1月6、7日

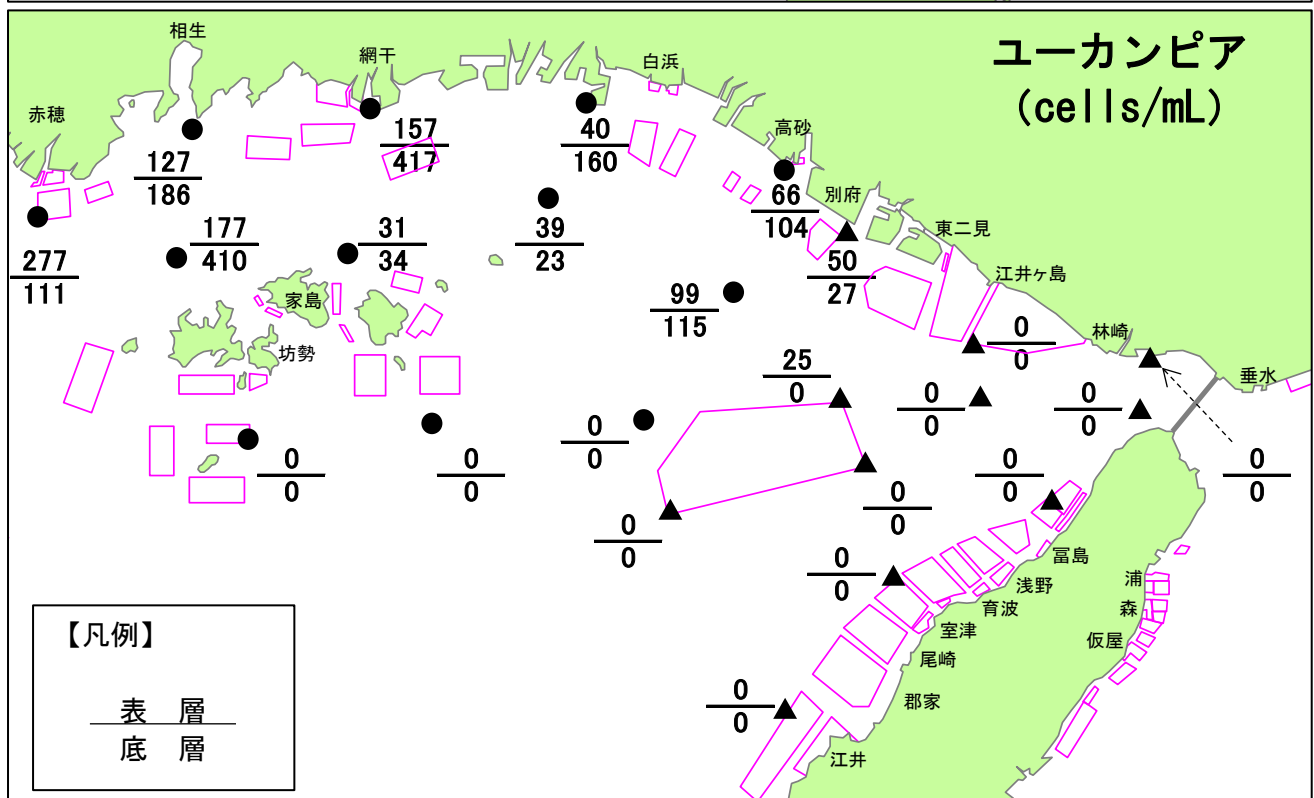
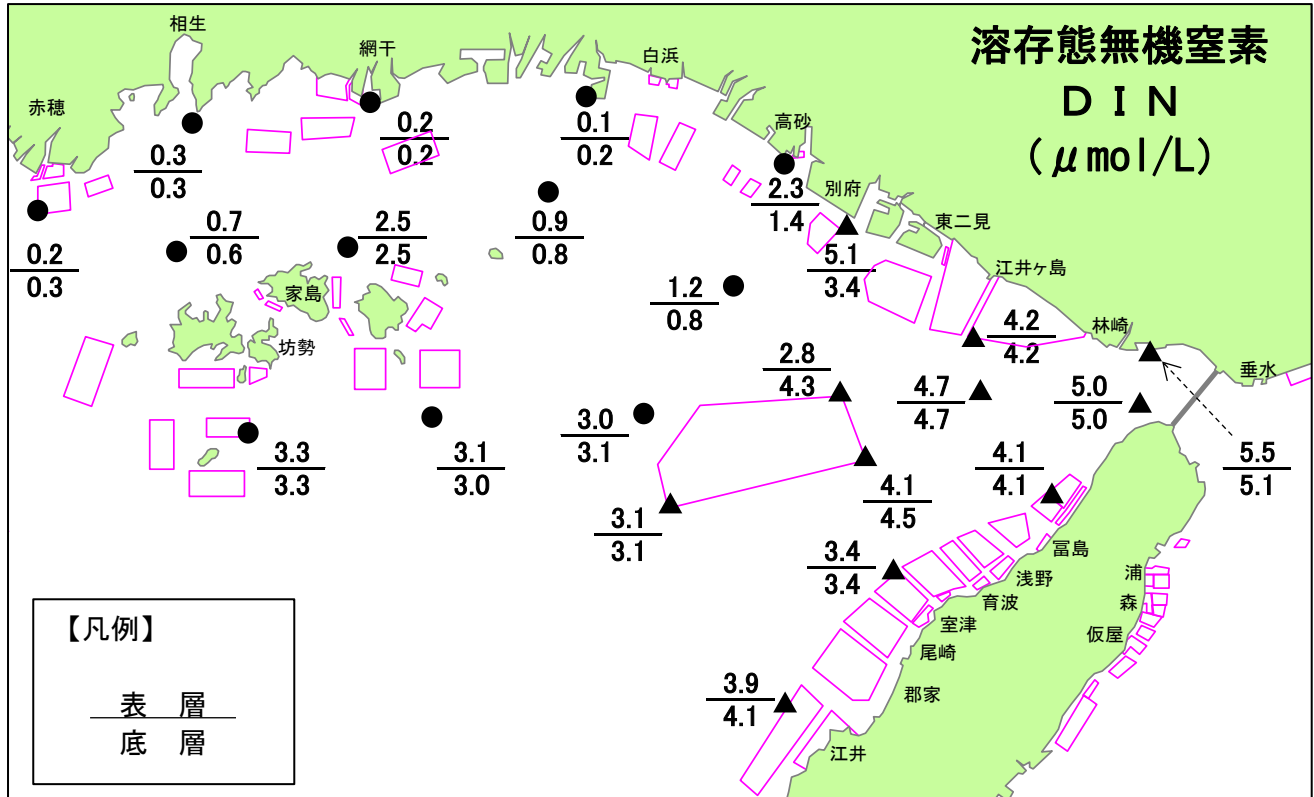
[調査箇所は地図上に●(西部)および▲(東部)印で表示しています。]

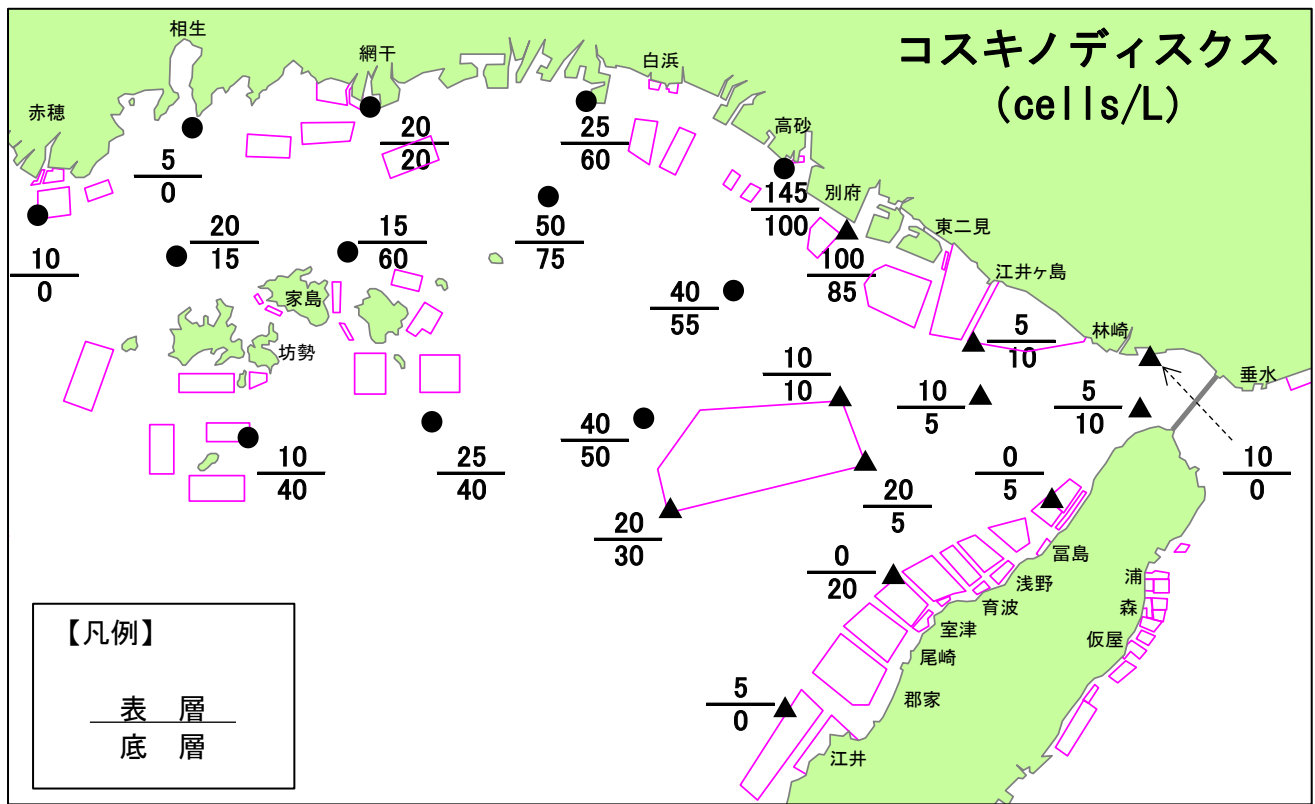
概況

播磨灘北部(調査海域)の表層DIN濃度は、西部では0.1~3.3 $\mu\text{mol/L}$ 、東部では2.8~5.1 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。白浜から赤穂にかけての沿岸部で0.3 $\mu\text{mol/L}$ 以下と、とても低くなっています。

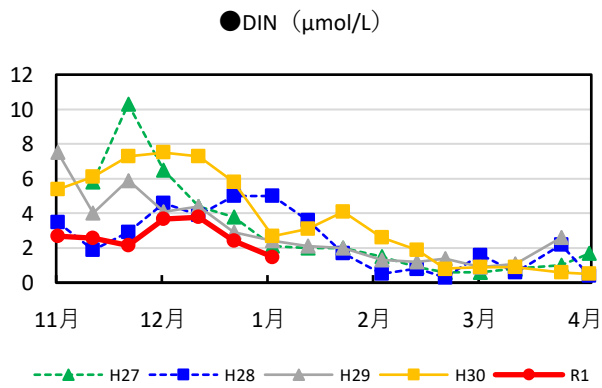
北西部海域で大型珪藻のユーカンピアが多く発生しています。今後の動向にご注意下さい。

水温は、白浜以西では11.0~12.3 $^{\circ}\text{C}$ 、家島諸島周辺では12.1~14.0 $^{\circ}\text{C}$ 、江井ヶ島・高砂周辺で12.7~13.5 $^{\circ}\text{C}$ 、明石海峡付近並びに西浦では13.3~14.2 $^{\circ}\text{C}$ 、鹿ノ瀬周辺では13.1~14.0 $^{\circ}\text{C}$ でした。

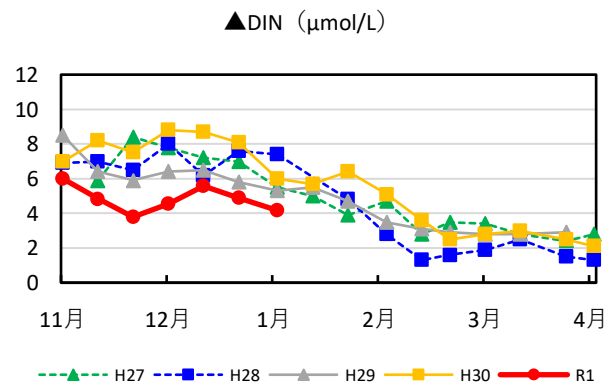




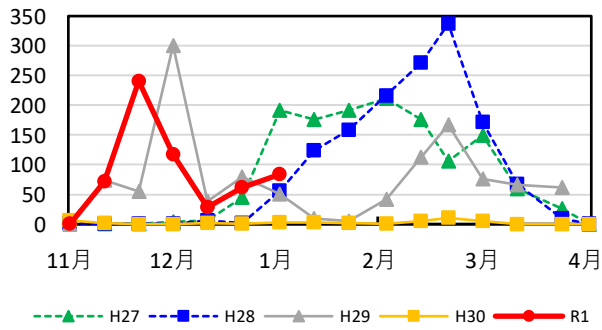
西部(●)12点 表層平均



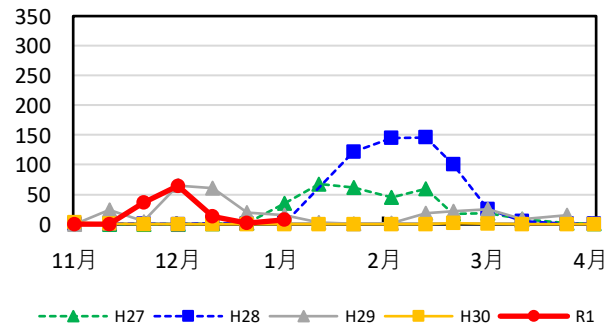
東部(▲)11点 表層平均



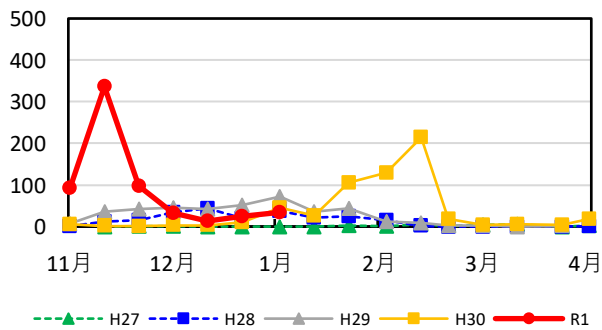
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



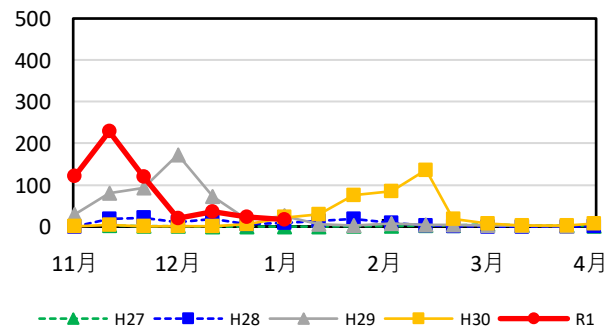
▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)

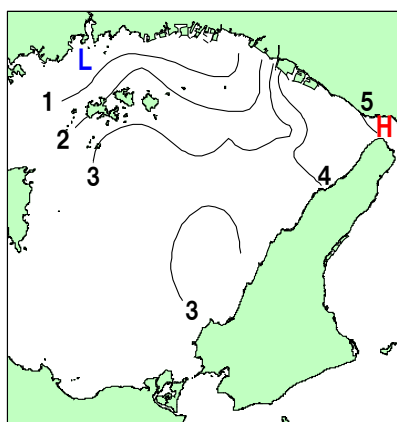


●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

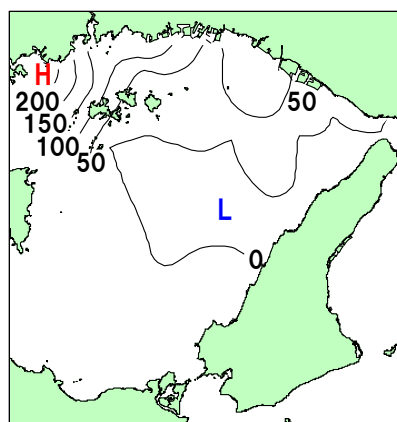


▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

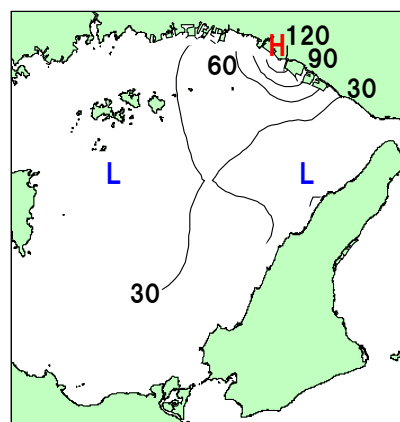




DIN濃度 (μmol/L)



ユーカンピア (cells/mL)



コスキノディスクス (cells/L)

令和2年1月6、7日の水平分布状況(表層、実測値)

(Hは濃度又は密度が高く、Lは低いことを示しています。)

播磨灘における今後の栄養塩等に関する動向見込み

表層のDIN濃度は、全体的に前回よりも低下しており、播磨灘の東側から沖合にかけて高く、西部沿岸で低い結果でした。

北西部海域で大型珪藻のユーカンピアが発生しています。西風等により東部海域へ広がる可能性もありますので、今後の動向にご注意下さい。

コスキノディスクス・ワイレシーは高砂沿岸を中心に残存するものの、細胞数は少なく、今後は水温の低下により減少していく見込みです。

週間天気予報 気象庁1月7日16時31分発表 ※気象庁ホームページより転載

向こう一週間の近畿地方は、北部では、低気圧や寒気の影響で曇りや雨または雪の降る日が多い見込みです。中部や南部では、高気圧に覆われて晴れる日もありますが、低気圧や湿った空気の影響で雲が広がりやすく、雨の降る日があるでしょう。なお、明日(8日)は、発達する低気圧の影響で大荒れの天気となり、明後日(9日)にかけて北部の海上では大しけとなる見込みです。

最高気温、最低気温はともに、平年より高く、平年よりかなり高い日があるでしょう。降水量は、平年並か平年より多い見込みです。

その他の情報

- 岡山県の情報は12/26に、香川県の情報は1/7に更新されています。
- 他県の調査については、以下のURLから参照してください。

岡山県：<http://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

香川県：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【参考】栄養塩の単位：μmol/L = μg・at/L = μM

【今後の予定】

- 令和2年4月上旬まで毎月3回程度(上・中・下旬)の発行を予定しています。
- 次回は令和2年1月17日頃に発行する予定です。
- ※この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)でもご覧いただけます。